

同窓会だより

編集発行／岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会事務局

(〒501-0407 岐阜県本巣市仏生寺859-1・TEL (058) 324-1201 FAX (058) 323-0651)

卒業生総数：

28,332人

本巣中学： 2,571人

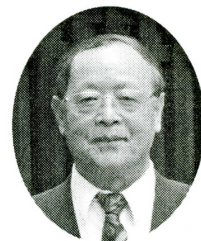
本巣高女： 2,592人

高校(本巣校舎)： 22,964人

高校(岐阜校舎)： 205人



首相官邸での麻生総理が記者のインタビューに答える場の背景に映し出される稲葉徹應氏(昭41卒)の作品「莊川桜 情景」



つとめて止まじ 若人我ら

同窓会会長 中島 洋晃

平成二十一年二月二十七日、平成二十年度「岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会入会式」が挙行されました。入会式では母校同窓会発展にご尽力を念じながら七名の方々に理事としての委嘱状をお渡しすることができました。凛々しい新入会員の皆様を前にしたとき、米寿の年輪を刻んだとはいえ「老」を感じることなく、進取の勢いが沸々として沸き上がる力強さや熱気が伝わってきました。さて、日々刻々の変化にあつて淋

しいことや嬉しいことなど、またあつてはならないことまでが日常的に去来する今日この頃であります。母校の歴史も同様に変化を感じる中で本巣高校校歌も平成の学校改革で新しく変わりました。たまたま、平成二十一年一月二日には、県内最古と言われる「本巣松陽高ラグビー部」の創部六十周年記念式典が盛大に開催されました。記念行事実行委員長の大西文一郎会長より「一所懸命」と書かれた横断幕が現役部員へ贈呈されました。一九四八年に創部して以来六十年、ラグーマンはグラウンドの土と一緒に多くの思い出を共有し、母校の歴史に輝かしい金字塔を刻まれました。グラウンドで響く大きな声、スクラムが組まれる、ホイッスルが鳴る、一斉にラグーマンは走る、投げる、そしてタックルが入る。汗にまみれ、泥にまみれた選手の姿、人と人がぶつかり合う、見る者も競技する者も得難い感動の場面が展開される。ここに、「一所懸命」の熱、即ち「つとめて止まじ」の心意気が感じられるのであります。

総理大臣官邸から総理大臣の記者会見の様子もリアルタイムで茶の間に入ってくる時代です。この官邸が
ららの依頼を受けられた日展会員稲葉徹應氏(本巣高昭四十一卒)による油絵の大作である「莊川桜 情景」が映し出される。同窓会員である稲葉徹應氏は度重なる日展の入選に加え度々の特選という輝かしい実績の中で、日展審査員として活躍されるなど、世界に誇る現役画家として極めて著名な方です。稲葉画伯の天賦の才能は言うまでもありませんが、「二つを極める」心持ちの中に、母校で共感された「つとめて止まじ」に繋がっているのではないのでしょうか。
学校では、「チームワーク」や「汗をかくこと」の大切さを学ばせてくれます。土や汗にまみれることを忘れ、楽しんで生きることを目標としたとすれば、何かにつまづき頓挫したとき、人生そのものがもろくも崩れ去ってしまうのではないのでしょうか。人は、一人として一人では決して生きられません。みんなが支えあつて共生し人生を生きぬいていくことの大切さを教え導いてくれたのも「若人我ら」と、朋友の存在を認め合う母校での生活ではなかったかと、しみじみと振り返ることであります。
同窓生の一人一人の生活の中に、母校で培った「つとめて止まじ」の思い、さらに仲間としての「我ら」の存在が原動力になっていることと思います。母校魂を共有し、同窓生として融和し支えあいながら、母校の隆盛と同窓会の発展にさらなるご支援とご参画を致します。

本部総会・懇親会

再会の喜び
声飛び交う

～恩師・同級生・先輩・後輩～

事務局長 松尾 寛 美

平成二十年度岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会本部総会・懇親会が、八月九日（土）に、岐阜グランドホテル「ロイヤルホール」（岐阜市長良河畔）において開催されました。参加者は、今年の当番学年（昭五十三卒）七十六人、喜寿学年三十六人を合わせた総勢百六十五人で、今回も盛大な会になりました。



「爽嵐.com」による踊りで場が盛りあがる

総会

司会進行は天野知子常任理事（昭五十二卒）で、村木茂雄副会長（昭二十四卒）による開会の辞、中島洋晃会長（昭三十六卒）と津谷茂行名誉会長（学校長）の挨拶に続いて、遠山信義常任理事（昭四十卒）を議長に、次の議題について協議しました。

- 一 平成十九年度事業・決算報告
 - 一 会計監査報告
 - 一 平成二十年度本部役員
 - 一 平成二十年度事業計画・予算
- 続いて、喜寿を迎えられた昭和二十三年から昭和二十五年までの当該卒業生の方々に、中島会長から喜寿祝の記念品が贈呈されました。記念品は前年好評だった「本巢」、「喜寿」、そして母校の校章が入ったオリジナル湯飲み茶碗でした。この湯飲み茶碗は、本巣市根尾で陶芸体験工房を開かれている宮脇志穂さん（元本校美術講師）に作っていただいた手作りの品物です。

そして、井上修副会長（昭四十五卒）による閉会の辞で、総会は終了しました。

懇親会

運営は、例年どおり当番学年（昭五十三卒）の理事にやっていたいただきました。司会進行は大塚佳史氏で、当番学年代表の高橋敏郎氏による開会の辞、中島会長による挨拶に続いて、恩師の紹介が行われました。

今回、恩師としてお招きしたのは、

後藤正紀（昭三十一卒）、大野昭義（昭三十五卒）、沢村寛、岩田孝、服部長務、以上五人の先生方でした。

御一方ずつ紹介するたびに、同窓生からは懐かしさの声が飛び交いました。その後、恩師を代表して、後藤先生から挨拶がありました。

そして乾杯の発声を皮切りに、会食が始まりました。会食中は余興として毎年恒例のビンゴゲームの他、若園千恵美さん（昭五十二卒）のとりもちで、よさこい踊り集団「爽嵐ドットコム」による踊りが行われ、会場はさらに盛り上がりました。

最後は母校の本巣高校校歌と本巣松陽高校校歌の斉唱を行い、高橋敏

郎氏による閉会の辞、次年度の当番学年（昭五十四卒）代表の杉原悟氏による次年度の案内で散会しました。約二時間の懇親会は、思い出話などで盛り上がる中、あっという間に過ぎました。

引き続き、当番学年の方々は、同じ会場で恩師を囲んで同期だけの同窓会を行いました。出席した同窓生の中には、旧友と久しぶりの再会を果たしたという方が多く、懐かしさがいっぱいだったようです。

懇親会に合わせた同窓会開催を

各学年・各クラスの同窓会を計画する際は、本部の懇親会に合わせて計画していただきますとより盛大なものになり、「縦のつながり」だけでなく「横のつながり」をも深まるものと考えています。例年、当番学年（卒業後三十年目にあたる同窓生）の方々は、本部総会・懇親会の終了後、同会場で恩師を囲んで同窓会を行っています。その折には、同窓会事務局（本巣松陽高校内 〇五八・三二四・一二〇一）までご一報ください。

平成二十一年度本部総会・懇親会は八月八日（土）

平成二十一年度の本部総会・懇親会は、八月八日（土）に、岐阜グランドホテル「ロイヤルホール」において開催します。総会は午前十一時から、懇親会は正午からです。なお、懇親会の運営を担当する当番学年は昭和五十四年三月卒の同窓生です。同窓生の皆様は他の同窓生をお誘い合わせの上、ぜひご出席ください。

関東支部だより

支部長に福田英明氏

(昭三十一卒) 就任

平成二十年度支部総会・懇親会は、四月二十日(日)に、東京都内の「アルカディア市ヶ谷」で開催しました。本部からは津谷茂行校長、中島洋晃同窓会会長、松尾寛美事務局長の三名と昭和三十一年卒業の十五名のオブザーバーを迎え、会員九十四名と合わせ総勢百十二名で盛大に行われました。最年長参加者は高橋秀道氏(昭十六卒)で、最年少参加者は不破由梨佳さんと森田悠一郎君(共に平十九卒)でした。

総会は守屋保支部長(昭二十七卒)による開会挨拶で幕を開け、来賓祝辞に次いで議事が進行されました。議事は事業および会計報告、会計監査報告に続いて役員改選について審議がなされ、円滑な審議の結果、真道晃雲氏(昭二十四卒)の後を継いで三年間支部長を務めてこられた守屋氏が退き、福田英明副支部長が新



福田 英明氏 関東支部の新支部長に就任

たに支部長に選出されました。また、副支部長以下の役員についても、大きく改選されました。そして新支部長の挨拶が行われ、総会は無事に終了しました。

懇親会は、山田幸雄氏(昭二十二卒)の乾杯の音頭で始まり、初参加者の紹介、大野清一氏(昭三十二卒)のギター演奏でムードを盛り上げました。恒例のお楽しみゲームは「追想ふる里鉄道駅名ビンゴ」で、名鉄谷汲線・揖斐線・岐阜市内線、樽見鉄道、JR東海道本線といった母校の近隣の鉄道駅名が話題されていました。最後は全員で本巣高校と本巣松陽高校の校歌を合唱し、大西芳樹前副支部長(昭三十卒)による閉会挨拶で幕を閉じました。参加した同窓生は、故郷から離れた東京で、年々盛大になっていく同窓会での再会を誓い合い、散会しました。

(※関東支部では支部長を「会長」、副支部長を「副会長」と呼称。)



関西支部の新支部長 川村 洌氏

関西支部だより

支部長に河村 洌氏

(昭三十六卒) 就任

平成二十年六月八日(日)、関西支部総会・懇親会が大阪駅前第一ビル十二階にある「神仙閣」にて十一時三十分から行われました。本部からは中島洋晃会長と松尾寛美事務局長が出席し、会員二十余名の参加を得て開催されました。

総会の席上、ここ数年間、支部長代理として支部活動の中心となつて活躍いただいた、副支部長の栗野憲彰氏(昭三十五卒)の退任と、後任に河村洌氏が支部長として就任されることと決定しました。栗野氏は十年以上も関西支部の役員として携わってこられ、そのご苦勞に感謝の意を表します。

その後、和やかな懇親会が始まり、学生時代の懐かしい思い出話に花が咲き、時の経つのを忘れるほどでした。そして来年度の再会を願って散会しました。

同窓会総会・

懇親会に参加して

杉原 悟 (昭五十四卒)

今回初めて同窓会総会・懇親会に参加させていただき、改めて本巣松陽高校の伝統と歴史を感じました。

特に、大先輩である喜寿学年の方々の矍鑠とした姿と若い同窓会役員の方々のはつらつとした活躍に圧倒されました。又当番学年の皆様三十年という年月の壁が一瞬にして消え去り、喜びを分かち

合う姿を目の当たりにし、自分のことの様に喜びを感じました。来年度は自分たちがその喜びを分かち合うことができる期待感に胸の高まりを覚えました。

諸先輩方が面々と培われてきた伝統・歴史をつなげるよう本巣松陽高校同窓会のため、平成二十一年度同窓会総会・懇親会の世話役となる当番学年(昭五十四卒)として、皆様の多数のご参加をいただき、楽しい時間を過ごしていただくと共に三十年ぶりの再会に感動いたいただくよう努力いたしますのでご協力のほどお願いいたします。

二十一年度関西支部

総会・懇親会

◎平成二十一年五月三十日(土)

十一時三十分

グランキューブ大阪12階

レストラン「グラントック」

(大阪中之島)にて行われます。

同窓生による講演会

～十月九日に実施～

京都大学工学部教授

馬 淵 守 氏 (昭五十五卒)

本校は創立以来多くの優れた人々を輩出しています。卒業後も努力を惜しまず自己の目標に向かって歩んでこられ、今や社会の一線で活躍されている同窓生を招き、母校の思い出や後輩に対する思いを語ってもらいました。

今年度お招きした馬淵守氏は大野町出身、京都大学工学部卒業後、通産省(今の経済産業省)に入省されました。現在は京都大学エネルギー科学研究所に勤務され、省エネルギー、物質循環(リサイクル)などの研究や、「資源エネルギー論」等の講義をされています。講演では、野球部の練習と勉強をいかに両立したか、集団の中で人間関係(相互作用)で個性が磨かれ発揮できるなどの体験を語られました。最後には、自分では気づかないかもしれないが誰もが「可能性」を必ず持っている、とエールをいただきました。

母校はまもなく創立九十年

大正九(一九二〇)年に旧制・本巢中学校が開校してから、平成二十二(二〇一〇)年で九十年を迎えます。しかし、諸事情のため記念行事等は行わず、来たる百周年に向けての準備を進めていきたいと考えています。母校の永い歴史と輝きある未来のため、その折には同窓生の皆様にはご協力をお願いいたします。

会員の皆様からの寄付

総額 九万三千七十円

同窓会の運営資金や来るべき創立記念行事に向けての基金としてお寄せいただき、まことにありがとうございます。

山田 三郎 (昭十五年卒)	若原 忠義 (昭十七年卒)	野村 梅子 (昭二十年卒)	栗本 和幸 (昭二十年卒)	杉原 三男 (昭二十二年卒)	福田 富次 (昭二十二年卒)	堀 鋭雄 (昭二十三年卒)	村木 茂雄 (昭二十四年卒)	井上 三男 (昭二十四年卒)	山田美代子 (昭二十五年卒)	川村 邦夫 (昭二十九年卒)	汲田 弘行 (昭三十四年卒)	栗野 憲彰 (昭三十五年卒)	中島 洋晃 (昭三十六年卒)	神谷 保夫 (昭四十一年卒)	福田 准子 (昭四十三年卒)	伏見 玲子 (昭四十七年卒)	郷 和子 (昭五十年卒)	中根 昌子 (昭五十二年卒)	国枝みどり (昭五十三年卒)	國枝 重喜 (昭六十一年卒)
---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	--------------	----------------	----------------	----------------

市川 昌規 (平八年卒)
御田村和宏 (平十二年卒)
佐橋 貴幸 (平二十年卒)
(敬称略)

部活動等の成果

平成二十年度

体育系

女子バレーボール部

・岐阜県総体

・岐阜地区総体

・岐阜県高校新人大会

・男子バドミントン部

・岐阜県高校新人大会

・岐阜地区予選会

ラグビー部

・岐阜地区総体

・岐阜県高校新人大会

・国体県代表選手

硬式野球部

・全国高校野球選手権大会

・岐阜大会

陸上競技部

・岐阜県総体女子七種競技

・大野橋駅伝競走大会

・女子ソフトボール部

・岐阜県総体

・岐阜地区総体

・岐阜県高校新人大会

柔道部

・岐阜県総体地区予選

・81 kg級 第3位

・岐阜地区新人大会

・60 kg級 第3位

・橋口 貴彰

文化系

書道部

・中日かきぞめ展

・岐阜県美術展青年の部 書道部門

・岐阜女子大学全国書道展

・高校生国際美術展書の部

・岐阜県高校総合文化祭書道展

・優秀賞 石澤 麻衣

・奨励賞 石澤 麻衣

・岐阜地区高校美術展

・優秀賞 守屋 好香

・奨励賞 山田 彩矢

美術部

・岐阜地区高校美術展

・中部日本吹奏楽コンクール

・岐阜県大会

・アンサンブルコンテスト

・岐阜地区大会

・金管8重奏 金賞

・打楽器4重奏 金賞

・岐阜県ギター・マンドリン

・邦楽合奏コンクール

・邦楽部門 奨励賞

争曲部

・岐阜県ギター・マンドリン

・邦楽合奏コンクール

・邦楽部門 奨励賞

計報

長らく同窓会の顧問としてご尽力くださいました翠 正明様(昭十二年卒)が平成二十年八月三十一日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り致します。